

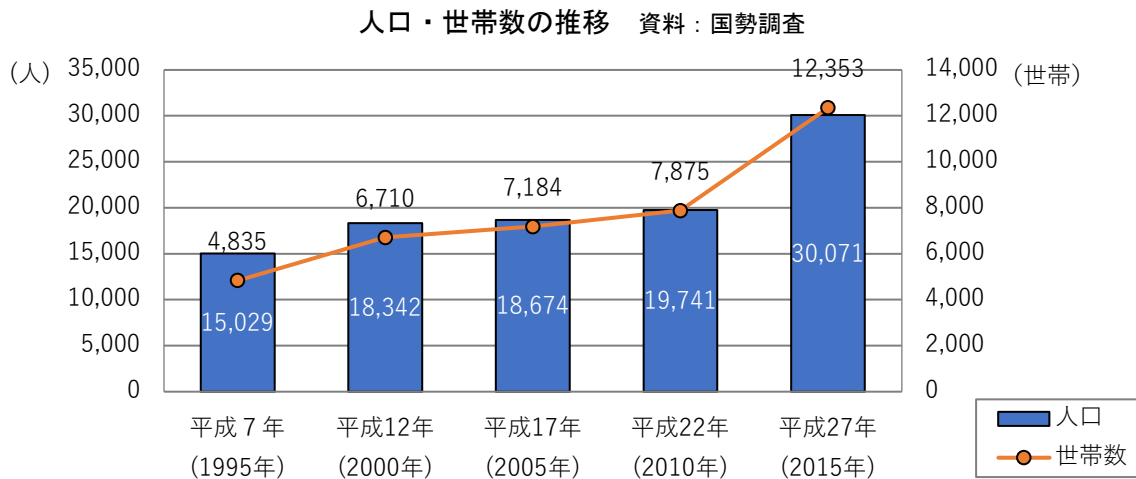
## 9)盛南地域

### (1)地域の現況

#### ①地域データ

##### i)人口・世帯数

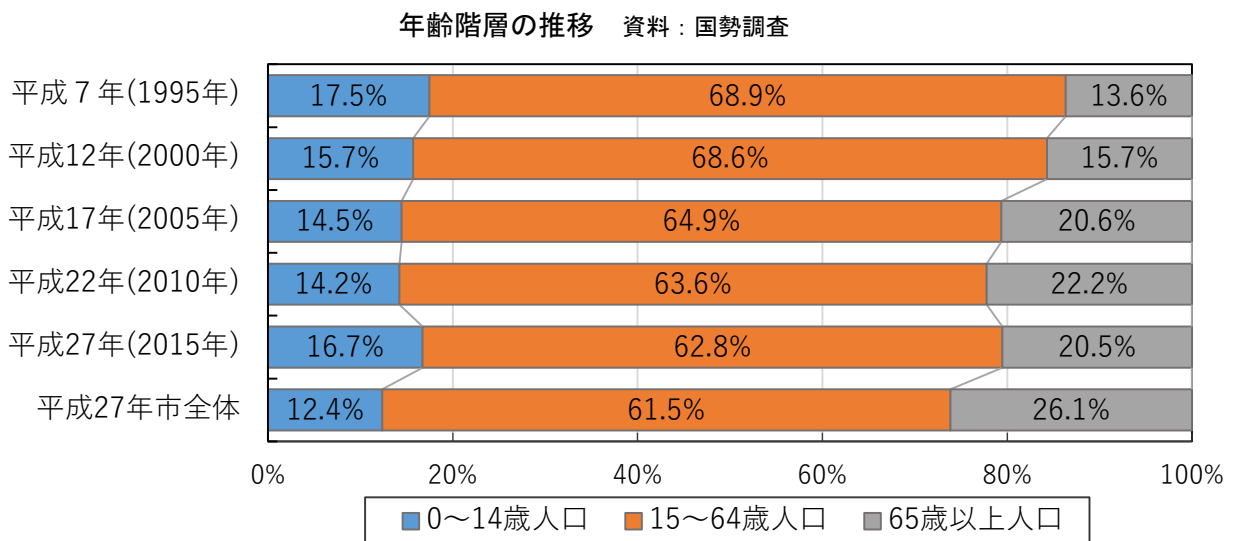
盛南地域は、人口、世帯数ともに平成22年以降に大幅に増加しています。



##### ii)年齢階層別人口割合

盛南地域は、市全体に比べて0～14歳人口の比率は高く、65歳以上人口の比率は低い、若い年齢構成となっています。

また、0～14歳人口の割合が高い地域となっており、平成27年には2.5ポイント増加しています。

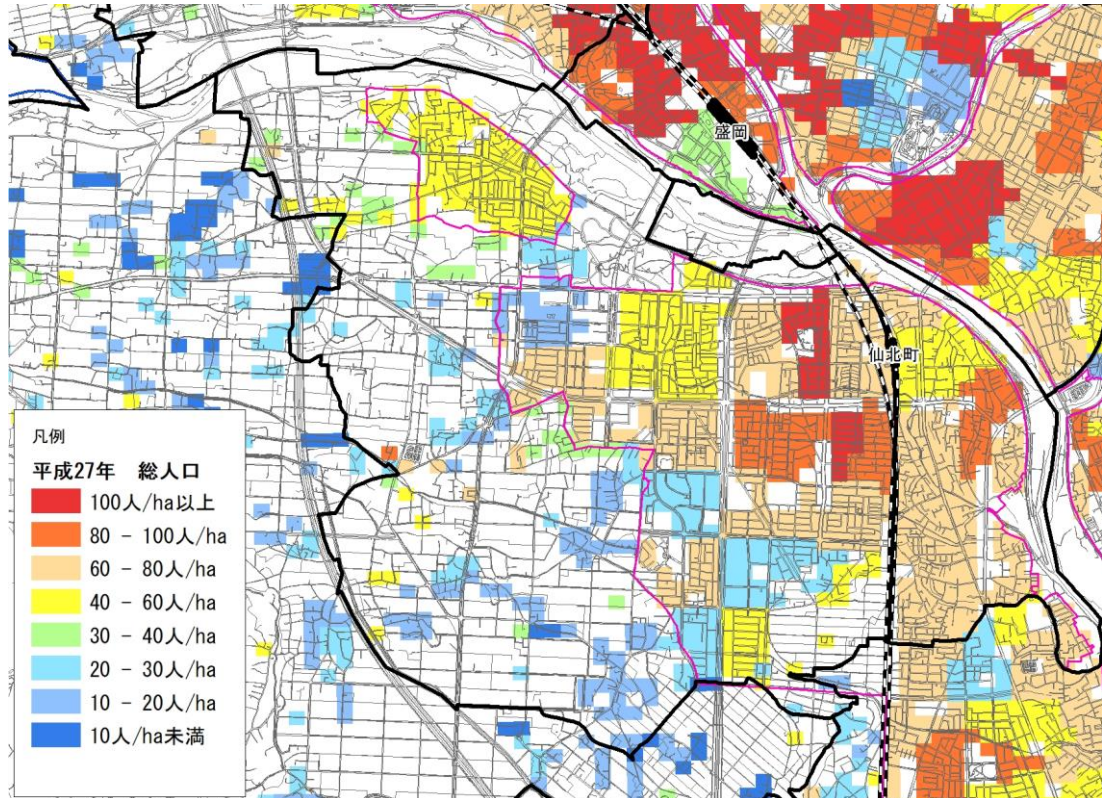


### iii) 人口の分布状況

地域の東側などに 100 人/ha 以上の人口が集積しているエリアがみられ、近年開発されたエリアは将来的に人口の増加が見込まれます。

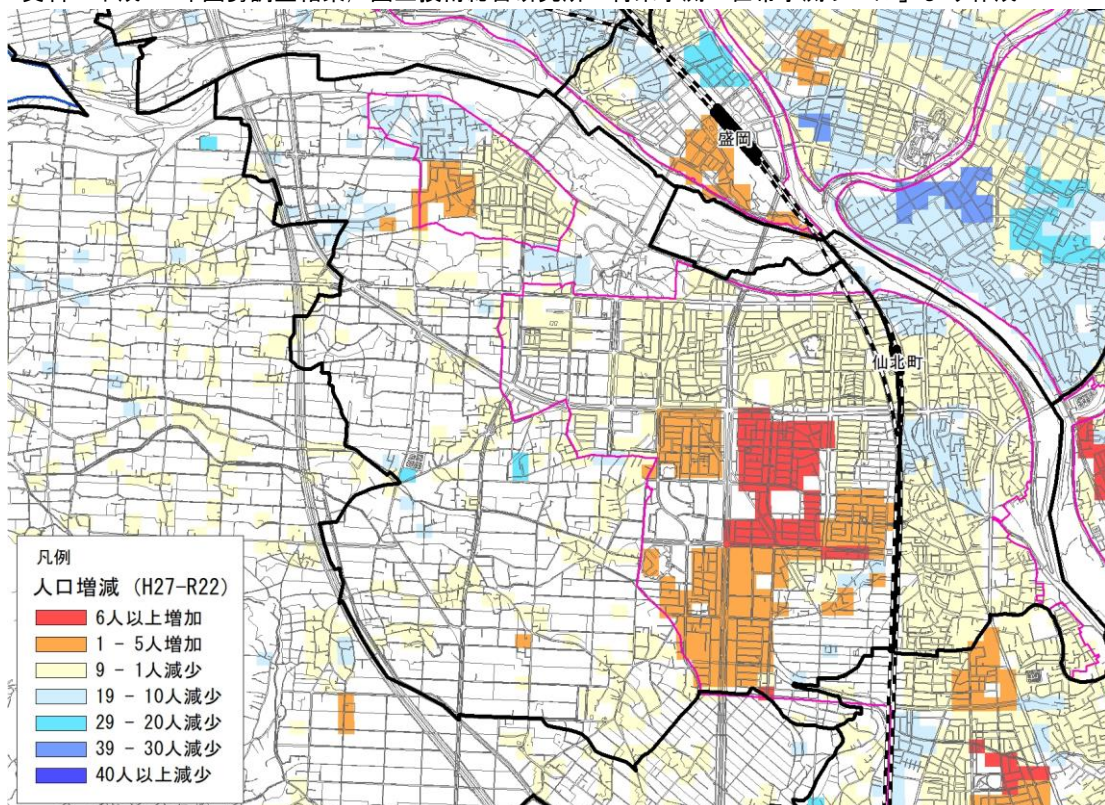
65 歳以上人口割合が 30%以上の範囲は周辺地域に分布しています。

100mメッシュ総人口分布図 資料：平成 27 年国勢調査結果



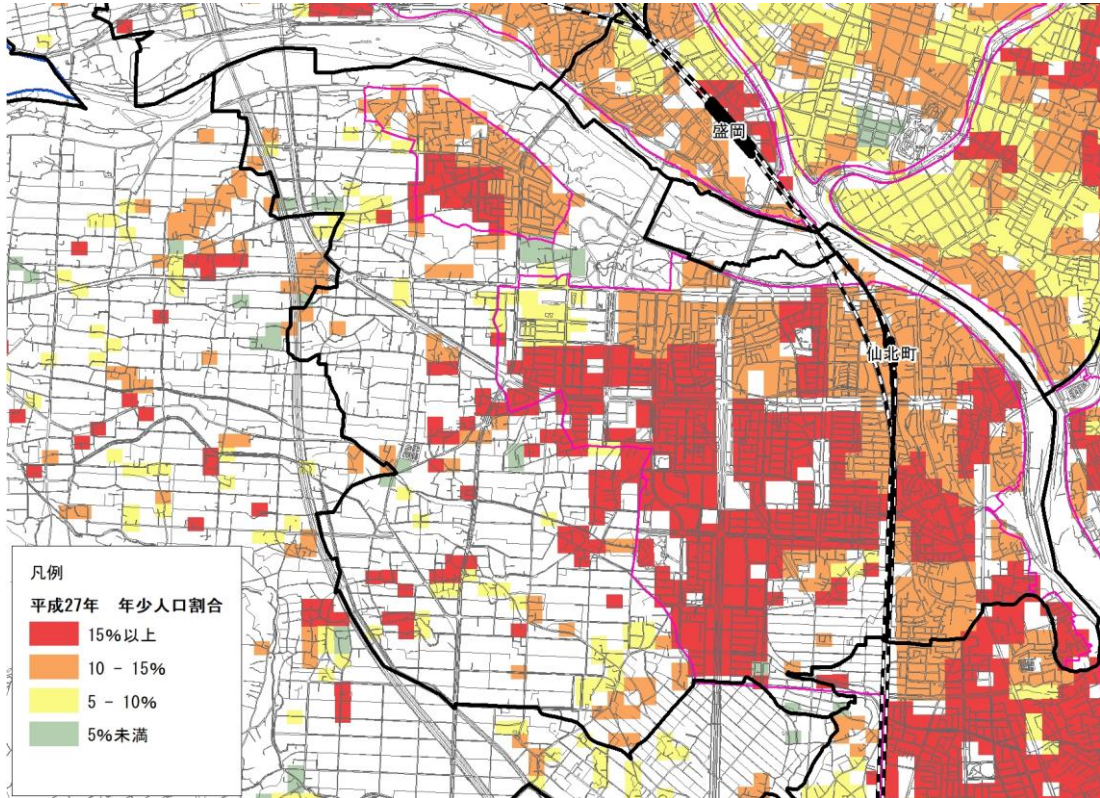
人口増減予測図（平成 27 年～令和 22 年）

資料：平成 27 年国勢調査結果，国土技術総合研究所「将来予測・世帯予測ツール」より作成

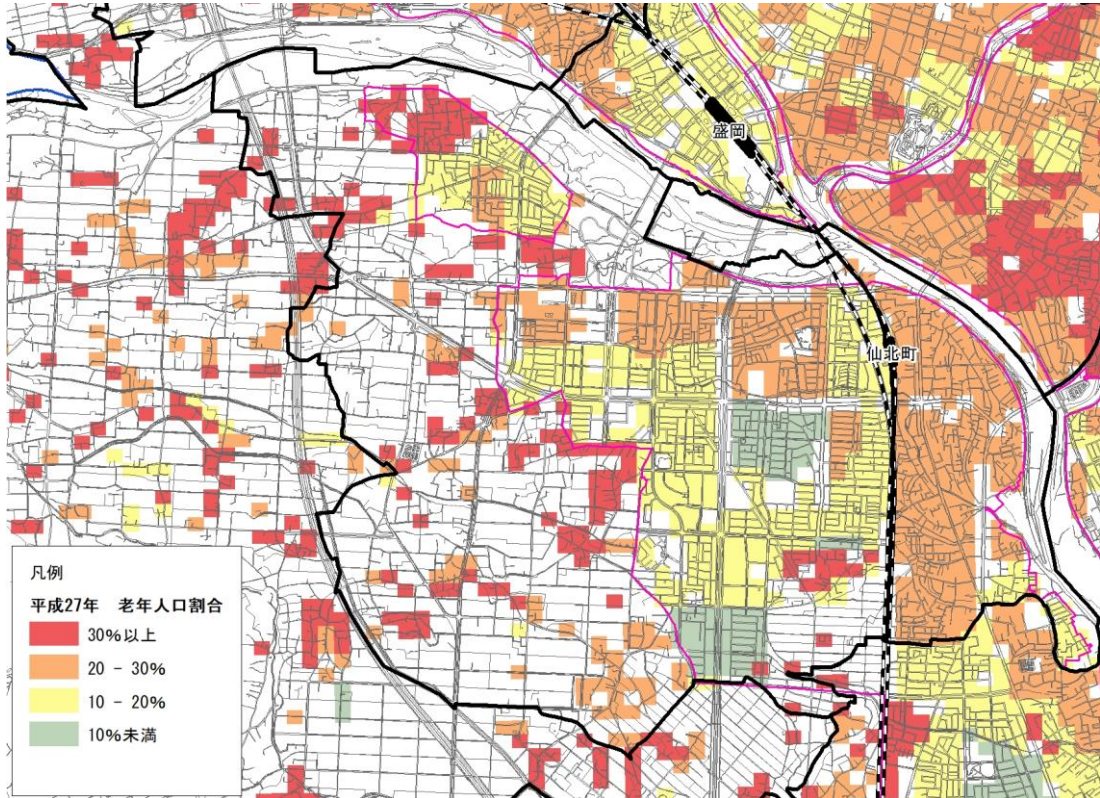




100mメッシュ 0～14 歳人口比率図 資料：平成 27 年国勢調査結果



100mメッシュ 65 歳以上人口比率図 資料：平成 27 年国勢調査結果





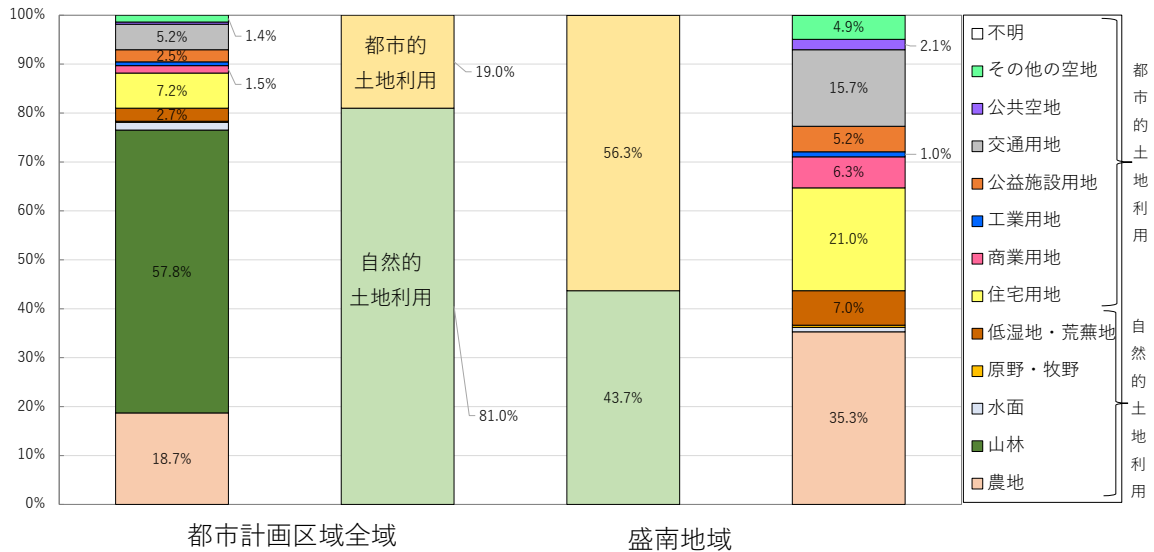
#### iv) 土地利用の状況

盛南地域の土地利用は、都市的土地利用と自然的土地利用の割合が同程度となっています。

都市的土地利用としては、住宅用地が約 1/3 を占めており商業用地や公益施設用地の割合が高くなっています。

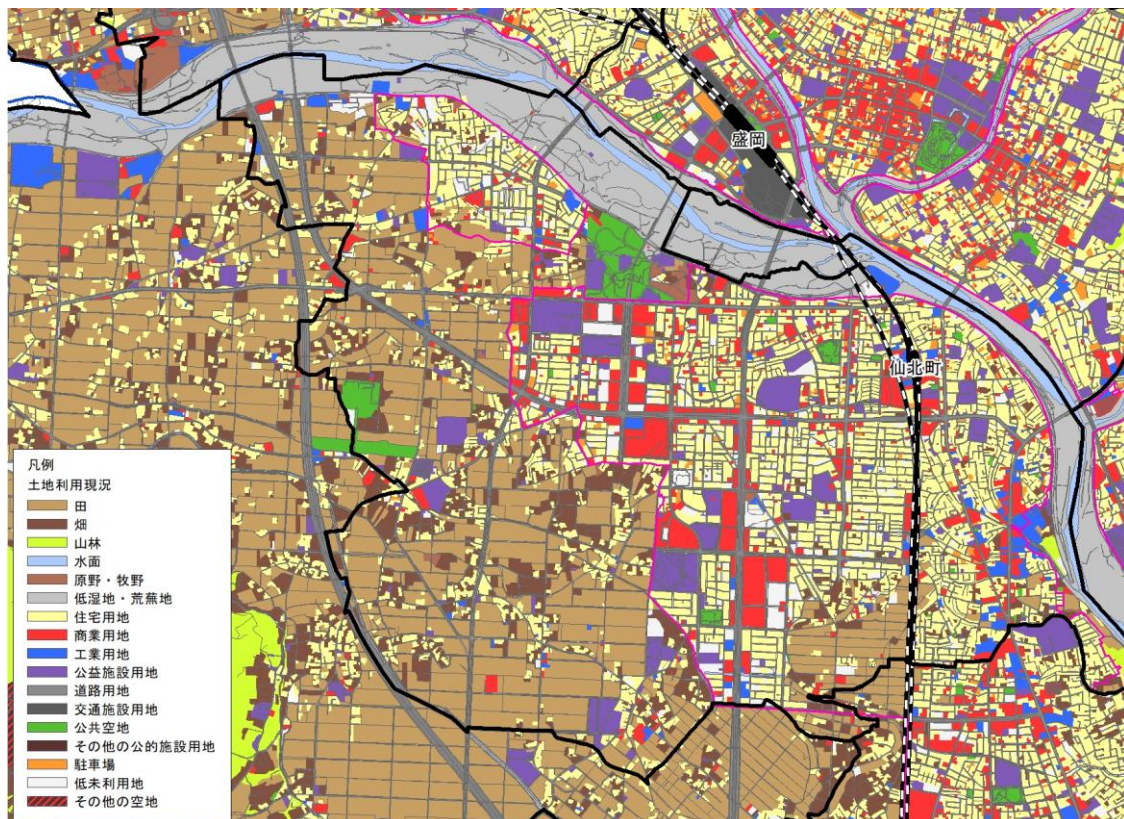
本地域は新都心の整備が進みつつあり、新市街地は計画的な土地利用が図られているため、道路を含む交通用地の割合が高く、一方で新市街地の周辺部には優良農地（主に田）が位置しています。

地域の土地利用構成と全地域との比較 資料：平成 27 年都市計画基礎調査



(地域の土地利用の割合が 1%未満のものは、表記を割愛しました。)

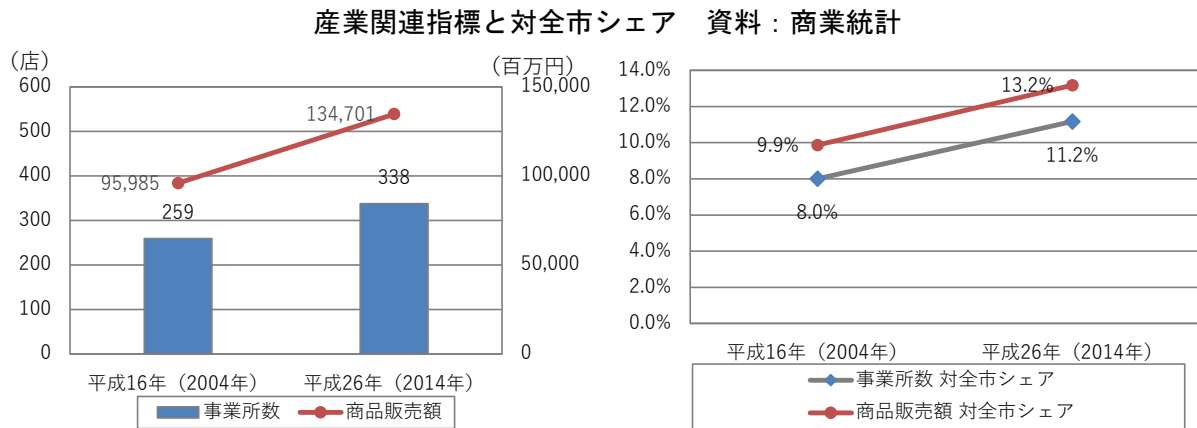
土地利用現況図 資料：平成 27 年都市計画基礎調査



## v) 商業の状況

地域内の事業所数，商品販売額とも増加傾向にあります。

地域内の事業所数の全市におけるシェアは 11%程度で，商品販売額は 13%程度となっています。



## vi) 災害リスクの分布状況

雫石川右岸沿いの地域が洪水浸水想定区域となっています。地域の東側には浸水深が 3.0m～5.0m未満の範囲が分布しています。

地域内に土砂災害警戒区域等はみられません。

洪水浸水想定区域，土砂災害警戒区域等災害リスク図 資料：国土交通省，岩手県

